

令和3年度 竜丘公民館 事業報告

	事業名《基本構想》	実施内容	総括
文化事業	竜丘市民大学講座 《生涯学習の推進》	第1講 10/24 (日) 【新型コロナ感染症拡大防止のため中止の判断】 第2講 2/27 (日) 延期 テーマ「竜丘小学校開校 150 周年に向けて～先人の想いを未来につなぐ～」思い出を語りあうことを通じて竜丘小学校の大切にしてきたものをまとめることが目的。	第1講 当圏域の警戒レベル5 となったため、参加者募集が困難と判断し 8/27 中止決定。 第2講 県のまま延等防止措置適用により参集が困難と判断し延期決定。延期後の日程は未定。
	ふるさとコンサート 《文化の伝承と充実》	(期 日) 7/26 (日) 【新型コロナ感染症拡大防止のため中止】 一流の音楽家による演奏を気楽に楽しみながら、音楽を身近なものとして親しみ、音楽を通じた住民の交流の場とする。	先方より 5/7 企画の中止連絡があったため、事業中止。
	いいだ人形劇フェスタ 竜丘地区公演 《文化の伝承と充実》	(期 日) 8/5～8/8 コロナ対策として本館のみで公演。2劇団3公演を実施。 来飯できなかった劇団より映像を提供いただき、上映会を実施。 公演：延べ一般観劇 213名 延べスタッフ 42名 参加 上映：延べ一般観劇 約160名 延べスタッフ 22名 参加 (保育園上映を含めた数)	期間中に感染警戒レベルが引き上げられるなど、困難な状況下であったが、整理券の配布や場内の一方通行により感染防止の配慮を行った。アンケートには好意的な意見が多かった。
	竜丘地区文化祭 《生涯学習の推進》 《文化の伝承と充実》	(期 日) 2/1 (火) 発行 コロナ禍でもできることを検討し、冊子発行を行う。 (1) 地区内団体、グループ、個人が日頃の活動の現状や成果を発表、交流する。 (2) 地域における文化活動を活性化させ、地区民の親睦を図る。 (3) 公民館と参加団体による実行委員会を組織して企画、運営にあたる。	11/6～11/7に予定されていたが、感染警戒レベル引き上げに伴う閉館期間が長かったこと、収束状況が見通せなかったことから 9/12 中止の判断。 代替として、企画委員会、広報委員会、竜丘図書分館、飯田商工会議所竜丘支部のもと各団体の活動や作品をまとめた冊子を2月に発行した。
	成人式 (令和2年度延期分) 令和2年度新成人対象	(期 日) 8/15 (日) 【新型コロナ感染症拡大防止のため中止】 →同窓会 12/29 (水) 実施 (参加人数) 32名	感染症対策を講じた内容で開催を計画していたが、感染警戒レベル引き上げに伴い 8/6 市長から開催中止の申し入れ、8/9 中止決定。 代替として新成人の実行委員を中心に同窓会を計画、実施した。
	成人式 (令和3年度分)	(期 日) 1/9 (日) (参加人数) 61名 コロナ禍であるが、地域を担う若者たちのために、地域をあげて新成人を祝福し激励する。実行委員会を組織し、新成人自ら企画運営に携わり、成人式を通じて、地域を知り、地域へ参画する第一歩となることを期待して行う。	感染症対策を講じた内容で開催を計画。予定通り実施した。 出席を予定していた新成人が全員そろうことが出来た。

令和3年度 竜丘公民館 事業報告

	<p>第27回 ニューイヤーコンサート</p> <p>《生涯学習の推進》 《文化の伝承と充実》</p>	<p>(期 日) 1/16(日) (出演者数) 予定 大人98人子ども78人 【新型コロナ感染症拡大防止のため中止の判断】 大人から子どもまで楽しめる身近な音楽の催し。竜丘在住のメンバーを中心としたグループに呼びかけ、音楽をベースにした新年の交流の場。</p>	<p>1/16に予定されていたが、当圏域の感染警戒レベル引き上げに伴い1/11中止の判断。</p>
体育事業	<p>夏季スポーツ大会 《スポーツ振興》</p>	<p>(期 日) 5/23(日) 【新型コロナ感染症拡大防止のため中止の判断】 スポーツを通じて、地域住民の親睦交流と、健康の維持増進を図り、活力ある地域づくりにつなげる。</p>	<p>感染症対策を講じた内容で開催を模索したが、示していた基準（5月以降に飯伊地域で3人以上の感染者が発生）に達していたため5/6中止決定。</p>
	<p>竜丘市民運動会 《スポーツ振興》</p>	<p>(期 日) 10/11(日) 【新型コロナ感染症拡大防止のため中止の判断】 ・地域住民が親睦・交流を深める ・健康増進 ・誰もが参加でき、楽しめるよう種目内容を工夫する。 ・中学生スタッフに協力してもらえよう、積極的に働きかけを行う。</p>	<p>感染症対策を講じた内容、新しい競技での開催を模索してきたが、示していた基準（8月下旬以降、当圏域の長野県感染警戒レベル5以上の場合中止検討）に達していたため協議の上8/27中止決定。</p>
	<p>冬季スポーツフェスティバル 《スポーツ振興》</p>	<p>(期 日) 12/5(日) (参 加) 88名 コロナ禍において、安心して気楽に体を動かし住民同士の親睦が深められるよう新たな種目を取り入れ実施。 種目：ポッチャ、囲碁ボール</p>	<p>感染症対策を講じた内容で密を避けた計画。コロナ禍の合間に実施することができた。ポッチャはルールも理解しやすく好評。2種目を通じ交流を深めることが出来た。</p>
	<p>飯田市女性バレーボール大会 《スポーツ振興》</p>	<p>(期 日) 11/14(日) (会 場) 上郷体育館 飯田市の女性バレーボール大会。今年度は交流会として勝敗にこだわらず実施する。</p>	<p>予定どおり実施。トーナメントではなく交流試合の形式とし、勝敗にこだわらず各チーム親交を深めた。</p>
	<p>飯田市ニュースポーツフェスティバル 《スポーツ振興》</p>	<p>(期日) 11/21(日) (内容) ニュースポーツ体験会 ポッチャ 参加：体育委員会有志</p>	<p>竜丘から2チーム出場。冬季スポーツフェスティバルに先立ち、ポッチャを体験し親しむことが出来た。</p>
	<p>緑ヶ丘中学校区 スポーツ推進委員・体育委員 交流会 《スポーツ振興》</p>	<p>(期 日) 2/13(日) (会 場) 松尾小学校 【新型コロナ感染症拡大防止のため中止の判断】</p>	<p>2/13に予定されていたが、当圏域の感染警戒レベル引き上げに伴い中止の判断。</p>
	<p>3地区合同女性バレーボール大会 《スポーツ振興》</p>	<p>(期 日)</p>	<p>当番地区：松尾 開催に向けての検討が行えず、今年度は開催見送りとなった。</p>

令和3年度 竜丘公民館 事業報告

<p>広報事業</p>	<p>館報「たつおか」発行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の現況を伝達する ・記録としての役割 ・地域の問題提起 ・読みやすく親しまれる館報づくり ・地域自治会ホームページへ掲載 	<p>359～363号を発行。 イベントの中止が相次ぐ中、「コロナ禍での変化と生活」にフォーカスしたアンケートを行い特集としたり、文化委員会と協力して紙面作成したりするなど工夫した広報誌に取り組んだ。</p>
<p>民俗資料保存事業</p>	<p>民俗資料保存事業 《文化の伝承と充実》</p>	<p>地域の有形・無形の民俗資料を後世に伝えるための収集・保存活動を行うとともに、それらを広く公開していく。 (1) 木下紫水関連資料の整理・保存 (2) 民俗資料館の維持管理及び資料館の今後についての検討 (3) 自由画保存顕彰委員会へ参画</p>	<p>民俗資料館の清掃や虫干しを実施。建物の老朽化や資料整理の課題があるため、検討していく必要がある。小学校土蔵についての検討を行っている。 委員は自由画保存顕彰委員会にも参画しており、竜丘小学校150周年に企画する自由画と木下紫水についての児童読本制作にも取り組んだ。</p>
<p>育成委員会</p>	<p>第13回竜丘古墳まつり 《家庭・学校・地域との連携》</p>	<p>(期日) 6/6 (日) 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 竜丘の誇る文化遺産を会場に、竜丘全体のまつりとして位置づけている。古墳を広く知ってもらい今後の有効活用、保存活動に繋げていく。埴輪の野焼き、勾玉作り、火おこし体験、古代食コーナー、古墳巡り、花の植え付け等。</p>	<p>年度当初より粘土や勾玉の準備、5/6～5/7に6年生の埴輪制作の指導補助などに取り組んでいたが、示していた基準(5月下旬に当圏域の警戒レベル4以上の場合中止)に達していたため6/1中止決定。 当日は埴輪の野焼きのみを実施。埴輪は例年以上に上手に焼くことができた。</p>
	<p>川で遊ぼう 《家庭・保育園・学校・地域との連携》</p>	<p>(期日) 8/29 (日) 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 企画委員会、PTAと共催事業自然の中で、あきらめずに頑張ったり、工夫したりしながら魚を捕まえる経験を通して、たくましさを育むことをねらう。</p>	<p>感染症対策を講じた内容での開催や、代替案(科学実験教室)を検討したが、コロナの収束が見えない中での開催は困難と判断し、中止とした。</p>
	<p>あいさつ運動 《家庭・保育園・学校・地域との連携》</p>	<p>(期日) 統一行動 9/1 (水) 標語の募集・選定、のぼり旗作成、あいさつ運動月間の周知、各分館でのあいさつ運動現地指導 分館では統一行動日以外にもう1日行動日を設定して実施。</p>	<p>テーマを決めて標語の募集を行った。 6/17 標語の募集、7/12 選定。 9/1を統一行動日として各分館の協力のもと地域全体であいさつ運動を展開した。 5地区でのべ約100名(育成委員、分館役員、PTA等)が現地指導に参加した。</p>
<p>古墳の会</p>	<p>学習部会事業 《文化の伝承と充実》</p>	<p>5/2 (日) 古墳めぐり 19名参加 5/19 (水) 丘のみちしるべ探索 ・・・雨天のため延期 5/21 (金) 丘のみちしるべ探索 ・・・雨天のため中止</p>	<p>5/2 古墳めぐりは公民館専門委員研修を兼ねて実施。一般参加9名、公民館委員7名、スタッフ3名が参加した。 丘のみちしるべ探索は、4/14に下見を実施したが、本日・予備日両日雨天のため中止した。</p>
	<p>塚原二子塚古墳公園推進部会事業 《竜丘らしい原風景の維持》</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・花法師の会、カタバミの会活動 ・埴輪づくり指導 ・除草作業2回 	<p>全体整備2回と草刈り隊の尽力により、いつもきれいな古墳を維持できた。 花法師の会の皆さんにより、サルビアやジニアの植栽が出来た。</p>

令和3年度 竜丘公民館 事業報告

	調査・広報部会事業 《文化の伝承と充実》	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の視察受け入れ ・古墳案内のPR 	古墳案内のPRチラシを作成し、阿智村の観光事業者と連携してチラシの設置をした。また、見学受け入れにあたっては、古墳の役員だけでなく、案内者の養成が必要。
自由画保存顕彰	自由画保存顕彰事業 (期 日) 通年 《文化の伝承と充実》	小学校と連携し、竜丘に現存している自由画の保存と、その活用方法の研究、地域住民への理解を深めてもらうための活動を行う。木下紫水についての児童読本制作。	自由画の整理、竜丘小学校150周年に企画する自由画と木下紫水についての児童読本制作にも取り組んだ。3/1に発刊。小学校土蔵についての検討を行っている。
図書館	飯田中央図書館竜丘分館事業 (期 日) 通年	図書館の事業を補助 乳幼児学級ファミリーデー共催 小学生手作りPOP	6/13と11/24に、乳幼児学級ファミリーデーを実施。普段、乳幼児学級に関われないお父さんを対象に、お話の会や手あそび、絵本の紹介を行った。6/13は9組、11/24は8組の親子が参加した。工夫したおたより作成に取り組み、新たに図書館のキャラクターを作成した。文化祭代替事業に協力。
学級・講座	大人の学校 《生涯学習の推進》	60歳以上の住民を対象に、高齢者層のまとまりと生きがい、地域参画を図る。運営委員中心にして、月1回の定例講座を計画。感染症拡大防止のため中止。運営委員会・班長会・定例会(講座)・クラブ長会などを随時実施。	高齢化社会の地域において、益々重要な役割を果たしている。第 回～第 回を実施。月1回の講座には、本講座に加え健康を考える講座(15分程度)も行い、啓発に努めている。設立当初の理念を大事にし、積極的な学習講座を展開していきたい。
	「好友会(わかい)」日本語教室	中国帰国者やベトナム等からの研修生を中心に、生活に困らない程度の日本語、習慣、文化の理解、情報交換、交流の場とする。講師：西川和憲、善本勝、片町國臣、金子杏弓	公民館休館の際にはオンラインを活用して教室を行った。コロナの影響で生徒数が減少した。講師が少なくなり、来年度より代表者が交代となる。新たな人材の発掘と生徒の獲得が必要。
	青年学級	成人式の企画に携わった20歳以上の若者が、仲間と共に、楽しく、地域と社会を知り、視野を広げ、考え方を深める。今年度は、昨年度の新成人実行委員と共に、地域で活動する人の生き方に触れ、次年度以降に向けたものさしづくりを行う。	感染症の流行などにより参加者の仕事が多忙となってしまう、集うことが出来なかった。来年度に向けて会の活動を活性化させていきたい。

令和3年度 竜丘公民館 事業報告

コミュニティスクール活動	小学校クラブ活動支援事業 《家庭等との連携》	小学校の15のクラブ活動(90分×5回と発表)の指導を大人の学校を中心に地域の講師が行う。	社会教育団体の地域貢献と、世代間交流の観点から重要な事業。コミュニティスクールをきっかけとして、地域の子どもを地域で育てる活動の中核事業として充実させていきたい。
	竜丘放課後子ども教室 《家庭等との連携》	(期 日) 毎週水曜 (登録) 74人 リーダー研修、集団行動訓練、野球、囲碁ボール、スポーツ吹き矢、ドッチビー、おしなご、工作、太鼓、英語 等	子供たちの社会性や想像力を育てる点で、重要な事業。今後も子どもの育ちと地域の大人との関わりを大切にしていきたい。今年度は児童登録数が多かったため、スタッフの募集を行った。運営委員会を複数回実施、運営の仕方について案を出し合い。改善に努めた。
	ぶらきよろ隊 《生涯学習の推進》	(期日) 通年 (内容) 登下校の見守り 地域で子供を見守り防犯力を高める。無理の無い範囲で各自で行う緩い活動。	地域の役員やご年配の方が登下校の時間に立ち、有事の際には集団下校に同行した。地域で子供を見守る機運を高める活動として位置付け継続していきたい。

委員研修	古墳めぐり 《文化の伝承と充実》	(期 日) 5/2(日) 丘のみちしるべ等を活用し、公民館委員や先生方を対象とした学習会。年度当初に、委員の学習、交流の場として位置づけ実施。	5/2 古墳めぐり 一般参加のイベントと公民館専門委員研修を兼ねて実施。一般参加9名、公民館委員7名、スタッフ3名が参加した。
	Cブロック公民館情報交換会	(期 日) 6/19(土) 【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 5地区の委員が集まり研修や情報交換を行う。	上村地区が主担当。5地区で実施可否について検討したが、コロナの収束が見えない中で開催はできないと判断し、6/4中止の判断。
	視察研修 《生涯学習の推進》	(期日) 未定(当番: 広報委員会) (内容) 他地域の活動を体験・学習するとともに親睦を深める機会。	実施なし

その他	飯田市公民館大会参加 《生涯学習の推進》	(期 日) 2/20(日) 大会テーマ 公民館の今とこれからを考える	感染症対策を講じた内容での開催や、延期を検討したが、まん延等防止措置が適用されコロナの収束が見えない中で開催は困難とし、1/28中止の判断。
	JICA研修への協力	JICAのプログラムPLSD研修を受け入れ。自治や公民館についての講義、現地研修等を実施。竜丘公民館本館での受け入れに加え、駄科分館での受け入れも継続され9年目となった。	昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により現地研修は中止となっている。大濱先生らによって、現地とはリモートで打ち合わせを行っている。
	地域人教育事業 《家庭・保育園・学校・地域との連携》	飯田OIDE長姫高校商業科「地域人教育」実施 (高校・松本大学・市のパートナーシップ協定による) ・竜丘地域の魅力再発見、竜丘カレンダーの制作	竜丘としては6年目の取り組み。高校生の生きる力を育むと共に、人材サイクル構築の一環として取り組んでいる。若者と地域が一緒になって豊かな暮らしにつなげる機会としたい。11月にスタンプラリーを実施した。